

モックイト



Mookaito

硬度：6-7

主成分：SiO₂

(二酸化珪素)

産地：オーストラリア

特徴：モックイトはムーカイトともよばれ、西オーストラリアのウィンダリアラジオラライト層だけで見つかる。白亜紀前期に放散虫などの殻が堆積してできたチャートがさらに珪化してオパールやカルセドニーのようになったもの。主成分は二酸化ケイ素で、メノウやジャスパーによく似た石。白、赤、紫、黄などさまざまな色のものがある。

さまざまな色のモックイト



化石体験ミニ発掘 クリスタル

足寄動物化石博物館

20 年 月 日